

ふれあい鷺山

鷺山校区コミュニティー誌

第8号

2006年6月20日

発行

鷺山自治会連合会

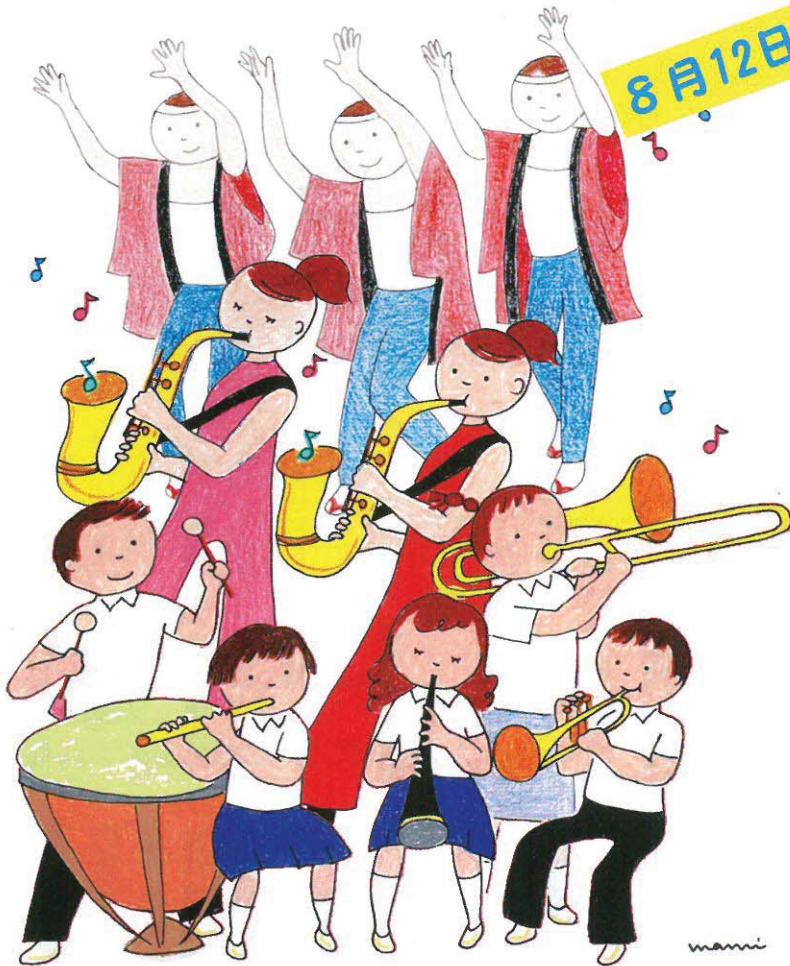
鷺山まちづくり 協議会

8月12日の土曜日に行われる鷺山夏祭り大会のプログラムの概要が決まりました。

りに色を添えます。
夏祭り当日は午後3時から10時まで鷺山本通りを行止めにして、歩行者天国にします。

夏祭りは午後4時に正木側から県岐商のバスバンド、清洲側からかぐや幼稚

前で午後7時から行います。
また歩行者天国とした本通りで、校区民の有志による露店やフリーマーケットなどを出すことにしています。(A・K)



鷺山夏祭り大会

パレード
ライブ

フリマ 盆踊り等々

園・ふぞく幼稚園児のパレードから始まり、これらのがメイン会場のスギ薬局駐車場に到着、合流して開会式が行われます。

8月12日土曜日、鷺山本通りを歩行者天国にして、夏祭り大会を開催いたします。つきましては、当日左図の通り規制されますのでご協力のほどお願い致します。

鷺山夏祭り大会開催の お知らせとお願ひ



地域のみんなで子どもを見守ろう



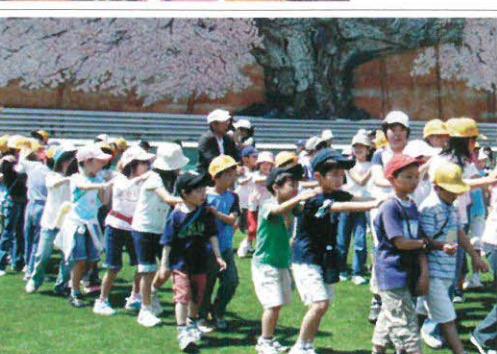
本年度自主防災隊結成式（鷺小体育館）

自主防災隊結成式

防災コミュニティ計画発表も

6月4日(日)
午後7時半から、鷺山小学校
体育館で「自主防災隊結成式」
が行われました。

各自治会から
数名ずつその他、
地区の赤十字奉
仕団、消防団、



メモリアルセンター芝生広場でゲーム

5月20日(土)午後、未来会館大会議室で合同会議が開催されました。これに先立ち、自治会長会が開かれました。今年は65自治会のうち過半数以上の37自治会の会長が代わり、勉強会も兼ねスライド映写しながら連合会行事の説明が行われました。

続いて、30の協力団体代表が各団体の今年度事業計画を発表しました。

今年は「夏祭り大会」が模様替えし、その計画が発表され議論が行われました。



合同会議 未来会館大会議室で

自治会長 協力団体長 合同会議 開催

行事予定



- 早朝ラジオ 鷺山小校庭
7月15日(土)朝6時

- 親子料理教室 鷺山小教室
7月21日(金) 社協主催

- 男の料理教室 鷺山小教室
7月22日(土) 社協主催

- WEC 納涼国際盆踊り
7月30日(日) メモリアル

- 鷺山夏祭り大会 本通り
8月12日(土) 16時

- 鷺山校区防災訓練 各町
9月3日(日) 朝7時

- 校区敬老会 鷺山小体育館
9月18日(祝) 10時

久しぶりの晴天、雲ひとつない五月晴れの下、5月21日(日)鷺山体育振興会主催で「歩け歩け大会」が開催されました。子ども会をはじめ、校区のみなさん三百人以上が鷺山小学校校庭に大集合、準備体操の後、9時出発。池田公園からメモリアルセンターへ、芝生広場で休息。育成市民会議からお茶をいただき、青山中のV.Sサークル、岐阜市シニアリダークラブの皆さんとの協力をいたしました。

お爺ちゃんお婆ちゃんとお孫さんとのふれあい、お父さんお母さんとのコミュニケーション作り、友達同士の交流など中身の濃い有意義な大会だったと思っております。

何よりもみんなが安全に行進できたことは、交通安全協会の皆さんのおかげです。日照りの強い中、黄色いジャンバーを着て頑張っていただき、心から感謝しております。

育成市民会議、子ども会育成会の皆さんにもご協力いただきました。来年も今回以上の楽しい大会にしたいと考えています。（体振林勝己）

五月晴れの下 三世代交流 歩け歩け大会

鷺山校区のインターネット・ホームページがオープン

アドレスは <http://sagiyama.main.jp/>

かねて計画していました「鷺山校区ポータルサイト」をオープンします。

鷺山校区のことなら何でも分かるホームページを目指しております。

一部準備中のところがございますが、校区の行事等のニュースを速報していきます。

概要を下記に説明します。ぜひお試しください。

以下は各項目の内容説明です。

自治会連合会や協力団体の行事や活動を速報します。

校区内の話題があれば、取材に行きます。お知らせ下さい

校区内の行事予定を掲載します。

校区の回覧をコピーして掲載します。見落としを見直しへきます。

校区内の行事等の写真をアルバムでご覧いただけます。大きな画面でプリントも出来ます。



以下はクリックボタンの内容です。

本誌のバックナンバーも創刊号からご覧いただけます。

メニュー・バーです。詳細は下記に。

岐阜市の3時間毎の天気予報（岐阜市提供）

岐阜市内・近隣のイベント情報

あなたのお近くのバス停の時刻表がご覧頂けます。（暮らしのガイド→バス路線図から）帰りの岐阜駅からもありますよ。

JR・名鉄へはリンク最下段の「リンク集」から。

←トップページ

メニュー・バーの詳細項目（各項目ごとにページを展開）

鷺山案内	施設ガイド	ふらり鷺山	歴史	遺跡	暮らしガイド	防災	安全	各種団体	医療	お店
鷺山校区は校区の概要 地域の紹介 校区の字名 区画整理（未）	くらし関連 各公民館 学校等 公園・広場 スポーツ	鷺山公園 森田草平庵 道三塚 お宮お寺（未） 鷺山散歩道	準備中		ゴミ廃棄物 健康・検診 バス路線図 通学マップ 不安全マップ	準備中		23の 協力団体の 紹介	医 院 歯科医院 出店者 募集中	

なにぶん動きもなく、かっこよいホームページではありませんが、分かりやすく、使いやすくをモットーに制作しています。

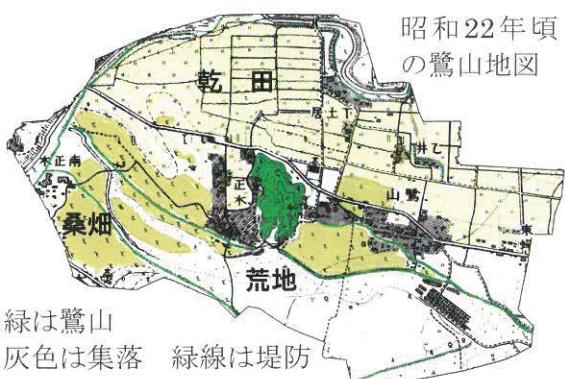
まだ、準備中や未完成部分もあり、申し訳ありませんが、みなさんの情報や提案を取り入れなが

ら充実させていきたいと思っています。

ご意見、情報等がございましたら下記までメールをお送りください。ボランティアでお手伝いいただける方を募集しています。

メールアドレス tsagiyama@hotmail.co.jp

みんなでつくる安心・安全・活のあふれるまち さぎやま



長良川が古川、古々川を
締め切った昭和14年以前
は、洪水が起こると現在の
国際会議場辺りから二又に
分れ、濁流が鷺山方面と早
田方面に流れた。



長良川からのからの堤防が
崇福寺通りを通り現在の本通り
一丁目付近から本通りに分かれ、
一本は北へ一本は北へ二本に分かれ、
他の一一本は本通りに沿つて
野神社前まで通じ(現在道
本堤で、外堤といつた。
が南側になり、北の堤防と
の内を「中沫」といった。
それより堤防は低くなり
山の裾に続き、正木地内を
操舟の方まで続いていた。

長良川が古川、古々川を
締め切った昭和14年以前
は、洪水が起こると現在の
国際会議場辺りから二又に
分れ、濁流が鷺山方面と早
田方面に流れた。

(上図参照)

この堤防と北の鳥羽川の間に、鷺山の集落と農地田畠があつた。南には、則武新田の堤防との間に「向井」の畠地があり、現在も本通りより少し高くなり畠が広がっている。

水田は鳥羽川の水を引くが、上流からのもらい水の他は天水を待つのみで、旱魃(かんばつ)の年は田植が出来ず、洪水が起きると水害を被つた。米麦で生活を支えるのは困難であった。

昭和38年テーラー(耕運機)が使われるようになるまで、農作業の労力は牛馬であった。その頃120頭の牛馬が鷺山において、戦後でも、現在の高井外科辺りで競馬をやつたようです。

鷺山は昔、各所に竹藪があるまでになつたが、洋傘に取つて代わられ昭和50年代で幕を閉じた。

昭和25年頃鷺山では、大根、南瓜、牛蒡(ごぼう)、人参、里芋、西瓜等々作られていて、現在は大根、枝豆、芋が主力に栽培されている。

長良川の砂土 純農村の鷺山 養蚕へかいこゝも盛んだつた

2戸で養蚕を営み、桑畑が南の堤防辺りに広がっていた。

養蚕農家の家は大きく、中で蚕を飼っていたので人は隙間で寝起きしたとか。

生糸が盛んに輸出されたが、人絹(化学繊維)が出現し、段々養蚕も衰退していった。



明治36年
年の頃から
繭(まゆ)繭



大根の栽培は江戸時代末期から盛んに行われていたようだ。長良川の砂地が適していなかった。守口大根も則武ともに作られて

<メモ>農地の現況

鷺山校区面積 3.19km²

水田の面積 0.62km²
畑の面積 0.38km²
樹園地 6,635m²
農地計 1.02km²
(校区の32%)

いたが、今は、各務原の川島町で出作されている。

§§ 今 鷺山の農業 §§



鷺山向井のハウス群と
枝豆ネット栽培



大根を収穫後、春に
種を蒔き、夏に収穫さ

に種蒔きし春に収穫するもので、鷺山で約60トンを生産。内35%がハウス栽培、60%が露地でビールをかぶせて栽培されます。

秋から冬にかけて収穫する秋冬大根は、少なくて約6トン。各農家から集荷され、主に大阪方面や岐阜市場へ出荷されます。



鷺山の農産物の6割が大根。春大根は10月



ハウス内で水耕栽培の苺畑

田植は、美濃市の長良川か

り、高い棚の畝で、作業も腰を屈めず楽なようです。



れるのが枝豆。左上の写真のように、ハウスで育てられるもの、手前のように露地で育てられるもの、合わせて41トン。

苺は昭和45年頃から栽培されるようになります。最近は左の写真のようにハウス内で土を使わず、高設

その他、蔬菜(そさい)も栽培されています。JAぎふ鷺山支店では、日・水曜

で年々米の収穫量が減つて約140トン(推定)です。

JAの朝7時半から朝市を開いています。近所の農家の

方が取りたての新鮮な野菜を提供しています。

中濃用水でまかなっています。最近は減反政策

鷺山農政推進委員の粥川さん、JAぎふ鷺山支店さんにご協力頂きました。



日・水曜 7時半から

地産地消、地元の農産物をおいしく頂きたいものです。

日曜の朝7時半から朝市を開いています。近所の農家の

方が取りたての新鮮な野菜を提供しています。

中濃用水でまかなうのがJAぎふ鷺山支店です。JAの朝市では、日・水曜



JAぎふ 鷺山支店 TEL(058)231-9549

平成18年度 事業計画を策定

◆募金活動

赤い羽根募金
りです。
事業内容は次のとお

社協鷺山支部では、地域の様々な人々が交流し助け合うような地域づくりを進すると共に、活動を通してできた関係機関や人々とのネットワークを生かし、地域の高齢者・障害者・児童等に対して、住民によるぬくもりのある見守りや援助活動を根づかせることを目的とし、今年度事業計画を策定致しました。

◆広報活動

コムユーニティ誌(本誌)
鷺山の福祉のページを
発行

金婚祝い贈呈
ふれあいサロン5地区
三世代交流・メール等
寝たきり老人慰問

◆福祉活動

食と健康
親子・男の料理教室

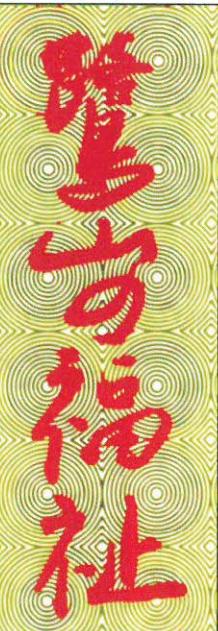
◆支部特色化事業

健康相談セミナー
社協会費・共同募金

◆健康増進

社協鷺山支部の活動

**手をつなごう
安心と活力が生まれる
しあわせのまちづくり**



第20号
発行
社福協鷺山支部
☎ 231-0040

は、地域住民がより福祉活
定された地域福祉活動計画
又、昨年度より新たに策
りました。



自らの地域は自ら守る
今、介護保険制度も改正され
自助・共助の重要性が再
認識される時代です。
(川上 正次)

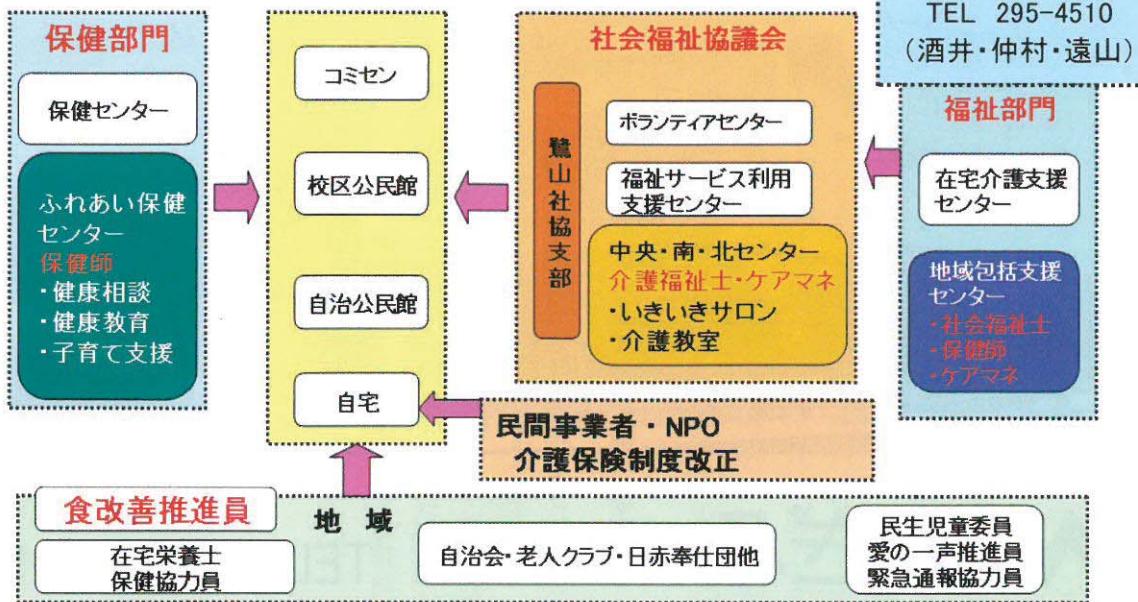
動に关心を持ち、安心して
暮らしていくける地域づくり
を目指すため、支部モデル
指定事業として防災コミュニ
ティ策定内容に反映、連
携して活動します。

住みなれた地域で、健康で明るく安心して、
家族や友人、良き隣人に恵まれ、元気に暮らしたい !!

気軽に
ご相談ください

岐阜市地域包括
支援センター北部
TEL 295-4510
(酒井・仲村・遠山)

地域福祉活動推進環境



42組の親子さんや関係者を含め百余名の参加を得て、(社)日本3B体操協会の高橋恵子先生他3名のご



5月18日(木)鷺山公民館で、初めて0~3才児のお子さんとそのご両親や祖父母の皆様を対象とした三世代交流「子育て支援ひろば」親子ふれあい教室を開催しました。



鷺山公民館で「3B体操」

指導で、ボール・ベル・ベルダーラ等を使い「心と体を動かす」工夫をした3B体操を行ったり、お母さんのリフレッシュ体操やストレッチ体操等、楽しく効果的な運動で「いち良い汗をながしました。

又、音楽に合わせて体を動かしたり、子どもといつしょに手あそびや、だっこあそびをしました。

子どもの遊び方は1才毎で違うため、今後は、1~3才児自主サークル(メーブーズ23名、モンチッチ19名)の支援と、秋に再度「子育て支援ひろば」を開催致したいと思います。

自主サークル参加希望者は
北川 かず子 まで
電話 (231) 9712

大な病気をひきおこす危険が高まることがわかつてきました。

これに「中性脂肪が高い」「血圧が高め」「血糖値が高め」などをあわせもつた状態を「メタボリックシンдро́м」といい、心筋梗塞や脳梗塞などの重

秋に一回目の 「子育て支援ひろば」 開催

親子の温かいぬくもりで一層ふれあいが深まり、子どもたちのすこやかな成長につながる楽しいひと時を過ごしました。



(社)日本3B体操協会のみなさん



みなさんは、「ご自分のお腹周り(おへそ周り)を測つたことがありますか? 男性85センチ以上、女性90センチ以上あると「内臓脂肪型肥満」の可能性があります。

みなさんは、「ご自分のお腹周り(おへそ周り)を測つたことがありますか? 男性85センチ以上、女性90センチ以上あると「内



鷺山地区では、鷺山公民館(鷺山小学校隣)で毎月

一回、保健師による健診を行っています。一緒に食生活や運動習慣について考え、「おなかペッタンコ」をめざしましょう。

また、7月18日(火)・26日(水)に公民館で、成人健診があります。年に一度は健診を受け、からだの状態を確認しましょう。

◆問合せ先◆

北部ふれあい保健センター
電話 (210) 1501



北部ふれあい保健センター
保健師 鈴木仁子さん





鷺山（山）の西側、昔の正木村の集落があった東正木（西・南正木に対して）が、今回訪ねる6自治会。

本通りの鷺山交番の向いの道路を北へ入り、正木公民館より北が正木一丁目。これより南、本通りに沿つた現二丁目辺りは川原向いと言い、古々川の川原だったようです。一丁目は東西に長く37世帯。この辺りか

その北に太白山心洞寺がありま
す。美濃国守護土岐成頼が1479年建立した
と言われてい

東正木の中央部は昔水田だったようです。今は24世帯の山本町、小字名の山本から名付けたのでしょうか。
山沿いに山手組自治会、
27世帯。

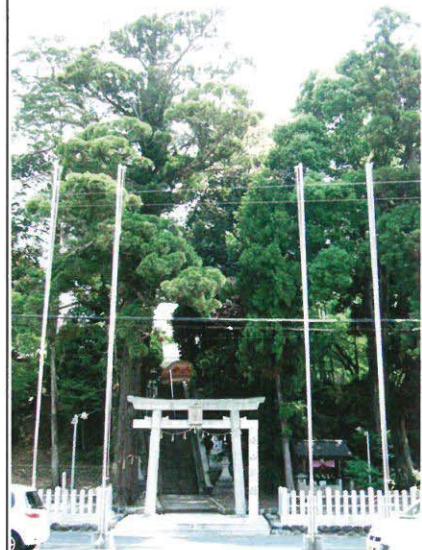
あたり
46世
帯の自
治会。道沿いに秋葉さんが
あります。



ら北へは養蚕の名残りか大きなお宅が多い。集合住宅も結構見受けられます。

北へ進むと道が二手に分かれ、細めの道路が樹木のようにならって枝分れして曲がりくねって、外から行くと迷いやすい。その分、町内案内図があちこちにあります。

正木中組(以下正木は略)



白山神社



秋葉神社

ます。このお寺の脇に鷺山への登山道があります。さらに北へ上れば白山神社、市指定保存林の大きな杉や桧がそびえています。長い階段を上がったところに拝殿等があり、正木の村社になっています。この麓に69世帯の北組自治会があります。



太白山心洞寺

編集後記

さて、東正木には北川姓
が 15・16 軒、桑原姓、佐藤姓
がそれぞれ 10 軒ほど、川島姓
・梅田姓・高橋姓・山田姓も
多いようです。古い家系で
親戚縁者が多いのでしよう
ね。（協力 北川道夫さん）



妙光山影現寺

設置されており、すべて同村の南を流れる「古々川」（ふるふるかわ、いまの正木川）へ排水されていました。（加納宏幸）

されてします。これが当時の配水管規模であり、長さが約一三メートル、管の大きさはターメートル五〇ヤンチ・ヨコ一メートル七〇ヤンチであったことわかります。このような配水管が正木村には、ほかにも四ヵ所

戸」の地名は、現在の配水管に由来します。正木村の古文書(美濃国方県郡正木村差出明細帳、明治二年・一八六九年)に、「悪水埡長八間半・但し、高五尺・横九尺」と記

正木中組のあたりに「埣ノ戸」という小字名があります。「埣」(じり)は、排水のために堤に埋めこんだ筒のことです。また、「戸」(と)は出入り口を意味し、「埣ノ

城ノ戸（いりのと）

鷺山字名(あざな)めぐり